

平成27年度昭島市地域支援会議 4月～6月の活動報告

＜平成27年度の地域支援会議活動計画＞

平成25・26年度に引き続き、平成28年度に発足する予定の新会議体を立ち上げるための準備会として、より具体的な活動を行い、活動実績を積む。

＜平成27年度地域支援会議構成メンバー＞（敬称略）

○昭島市

- ・佐藤 一夫（保健福祉部長）・榎本 裕（障害福祉課長）・山崎 慎弥（障害福祉係長）

○平成27年度地域支援会議委員（6名）

- ・高橋 知子（在宅福祉サービスウイズ）委員長 ・渡辺おりえ（虹のセンター25）副委員長
- ・東條由美子（チャレンジドステーションクジラ）・太田紋何（昭島市障害者相談支援センター）
- ・吉澤 孝行（自立生活センター・昭島） ・嶋田敦子（ゆいのもり福祉協会）

○平成27年度地域支援会議委員協力委員（4名）

- ・小島 浩之（昭島生活実習所） ・祝 和子（リサイクル洗びんセンター）
- ・五十嵐美智子（昭島ひよこ教室） ・市村たづ子（チャレンジドステーションクジラ）

○昭島市障害者自立支援推進協議会委員

- ・深井 葉子（昭島市身体障害者福祉協会）

○地域支援会議日：4月15日・5月20日・6月30日

＜活動予定及び活動内容＞

【平成27年度 年間スケジュール】

月	全 体 会	相談支援部会	就労支援部会	当事者部会
5	相談支援部会準備会 新会議体全体像の形作り	準備会下準備		
6	相談支援部会準備会・まとめ 新会議体全体像の形作り			
7	新会議体全体像のまとめ		準備会下準備	
8	就労支援部会準備会	部会準備		
9	就労支援部会準備会	第1回部会		
10	就労支援部会まとめ			準備会下準備
11	当事者部会準備会		部会準備	
12	当事者部会準備会		第1回部会	
1	当事者部会まとめ	第2回部会		
2	平成27年度活動のまとめ			部会準備
3	平成28年度活動計画			第1回部会

<内容>

- 新会議体の全体像を明確にする。(全体会・運営協議会・専門部会)
- 各専門部会共通の項目を作成する。(構成メンバー・目的・方法・年間スケジュール等)
- 相談支援部会がモデルケースとなって活動する。
- 部会準備会は項目に沿って内容を検討する。
- 平成27年度立ち上げの専門部会は、「相談支援部会・就労支援部会・当事者部会」とする。
- 専門部会の傍聴は、原則公開とする。ただし、個人情報に配慮する必要がある場合等については、各部会において公開、非公開について判断して個別に対応する。

☆課題：自立支援推進協議会と新しい会議体（地域支援会議）との連携を具体的にどのような方法で行うか。

<相談支援部会について>

○目的

全ての障害のある人のニーズに寄り添って、その人らしい生活が実現できるように、ライフステージに沿ったトータルの相談支援の充実を図る事を目的とする。

○年間スケジュール

平成27年 5月	検討準備	平成27年11月	第2回相談専門部会
6月	検討準備	12月	振り返り、準備
7月	まとめ	平成28年 1月	第3回相談専門部会
8月	部会開催準備	2月	振り返り、準備
9月	第1回相談専門部会	3月	第4回相談専門部会
10月	振り返り、準備		

○相談支援部会コアメンバー：渡辺・太田・小島・嶋田・高橋（準備・運営・振り返り等）

○活動内容

- ①事例検討会
- ②実態調査を元に分析を実施（地域サービス等の現状を把握する）
- ③外部の講師を招いての研修の開催
- ④事業所（内部）研修の開催
- ⑤事業所間での交流研修
- ⑥当事者からの意向や評価を受けての相談支援の在り方を検討
- ⑦他の専門部会との連携

○構成メンバー

- ①昭島市内の相談支援事業所（10事業所）
- ②障害福祉課
- ③障害福祉課（保健師）
- ④医療
- ⑤包括支援センター
- ⑥社会福祉協議会（成年後見センター、日常生活自立支援事業担当者を予定）

※教育関係者は内容により参加を依頼する。

※既存の「相談支援事業所連絡会」との一本化については、合意形成して統合できる方向で検討する。

○障害福祉施策に関する会議体組織図案（検討資料）

